

視察研修に行ってきました

文教厚生常任委員会

4月28日(月)
南関第一小学校

文教厚生常任委員6人が電子黒板を使った授業を視察しました。第一小学校3年生の理科と、5年生の算数の授業でしたが、両学年とも授業の集中度が素晴らしいと感じました。

3年生の理科の授業では、植物を育てるというテーマで7種類の植物の種を準備しており、生徒が直に見て触れて観察後、電子黒板の画面で説明を受け、種から根と芽が出る時の様子を勉強していました。

5年生の授業、複合立体(1,2,3位の表彰台の形を想像)の求積の授業では、生徒たちが電子黒板の画面上で縦、横、長さを手でなぞって計算方法の説明をしていました。画面の切り替えが瞬時であり、授業の効率化、生徒の理解、集中度に感心しました。

電子黒板は何の授業でも使えるわけで、スポーツであれば最高の威力を発揮するでしょう。委員全員が各クラスに1台揃えてあげたいと思った視察でした。



電子黒板を使った授業

総務産業常任委員会

7月29日(火)
町内危険通学路



長山・草村橋

本委員会に付託された請願で、通学路の安全確保のため、橋梁拡幅並びに歩道設置、更に横断歩道と信号機設置を求める請願書が出されたので、委員会、地元区長・建設課と現地視察、確認を実施した。この問題は長山東区に置きます通学路県道29号(荒尾・南関線)歩道が設置されていない区間が相当見られる。

町道62号(草村・宮尾線)との連絡点である草村橋では、幅員が狭く、車道としても見通しが悪く、乗用車運転の場合、橋欄干が目線の高さと同等で危険であり、児童の通学と車両通行が同時になった場合、児童たちは、橋の欄干の基礎部分に乗って車を避けるような状態になっており非常に危険な状態である。一刻も早く解決する問題であり、地元小学校・PTA・区長からの要望もあり本委員会でも早急に検討して、歩道の設置を進めていきたい。

南関お茶屋跡国際交流夏祭り

8月9日(金)夜7時より、伝楽人の皆さんによる夏祭りが、お茶屋跡で開催されました。本町へ来られている外国の方々の交流を目的に毎年行われています。オープニングに大牟田「ひびき」の太鼓演奏で幕開けし、外国の方々の歌、「鹿本の三線演奏」や「ひょっこ踊り」、総踊りなど、盛りだくさんの披露にこられた方々も大賑わいでした。また、金魚すくいや、かき氷に子供たちも大喜びでした。



南関こどもの丘保育園 運動会

6月7日(土)、農村広場にて、南関こどもの丘保育園(菅原裕園長)の運動会が開催されました。

役員さんや職員さんは忙しそうでしたが、大勢の子供たちがきびきびと、元気いっぱい走り回る姿に、将来の南関町が楽しみと感じました。



まるごと田舎体験事業

6月22日(日)まるごと田舎体験事業として、町外からの参加者を向え、総勢120名で田植えや案山子作りを体験しました。

参加者の中には福岡市などから幼児や小学生が田植えを行い、楽しみながら、親子で昔ながらの手植えを行いました。

この事業も26回目を向えて、初参加の家族や数年来の常連の参加者で地元農業者や役場職員の指導で和気藹々と小雨の中で田植えが実施されました。

また、豆腐作りも体験したり、昼食は合鴨米のおにぎり、地元の野菜を使用した料理や呉汁などが振る舞われ、楽しい一日を過ごし、秋の収穫を楽しみにされていました。



延寿荘納涼祭

7月23日(水)夕方6時より、納涼祭が始まりました。

副町長、議長など来賓あいさつの後、フラダンスや輪になっての盆踊り、立花進一歌謡ショーなど、にぎやかに開催されました。お年寄りの方々も非常に喜んでおられました。



うすま苑納涼祭

7月26日(土)、天気にも恵まれ、夕方6時半より、和やかに始まりました。

町長の来賓あいさつの後、様々な出し物が披露され入所の方々やお客さん方も楽しく過ごされていました。特に荒尾の和太鼓、空手演舞、ひよっこ隊などは会場全体が感激や笑いの渦など、大盛況でした。最後は、きれいな花火で終わりました。

